

リスクマネジメント

基本的な考え方

内部統制の強化 ～自浄作用が働く組織の確立～

経営の品質を高めるには、内部統制を整備する必要があります。

ノーリツグループでは行動基準をもとに、次の3つに取り組み、自浄作用が働く組織の確立を目指しています。

コンプライアンス

法令だけでなく社会規範も含む企業倫理を遵守し、公正・公平に業務を遂行する人を育成する

財務報告の信頼性確保

「金融商品取引法」に定める内部統制報告制度に対応した仕組みを確立する

業務の有効性、効率性の向上

継続的な改善が実施できる組織を確立する



内部統制システム構築に関する基本方針(PDF:165KB) >

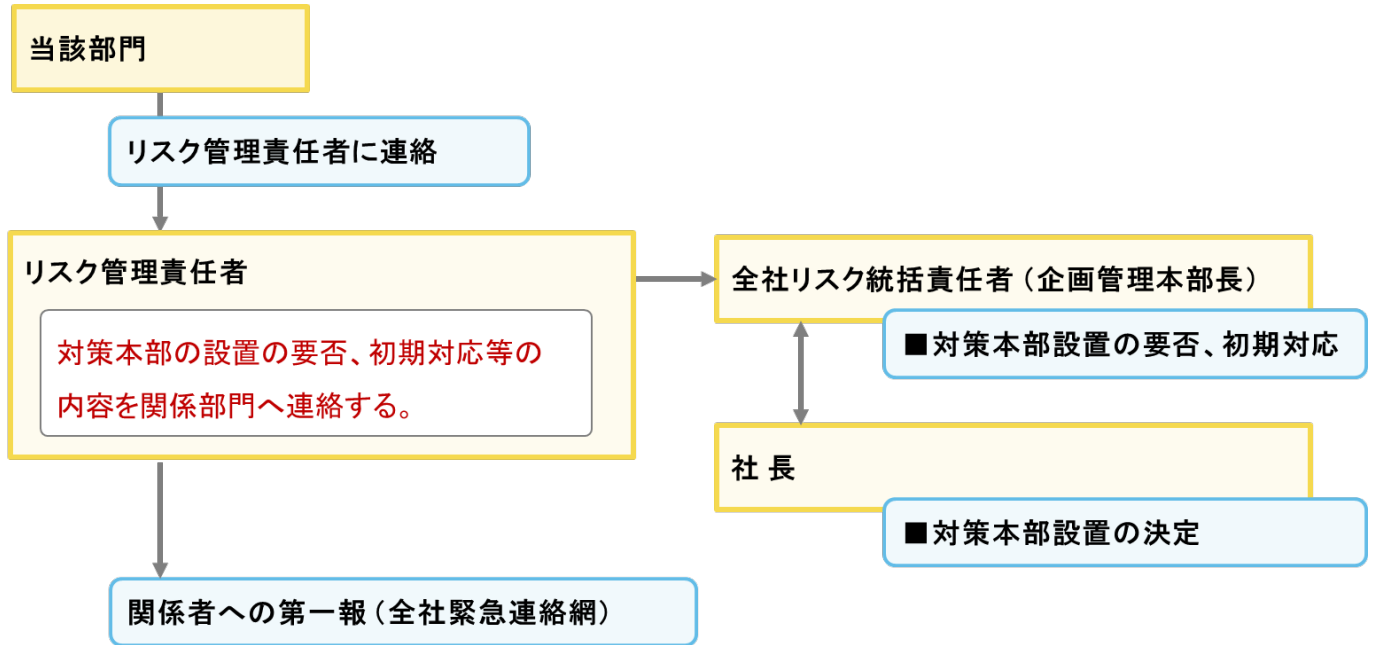
https://www.noritz.co.jp/company/csr/assets/naibutousei_190328.pdf

方針・体制

基本方針

当社の危機(企業リスクの発生)を事前に回避し、万一、企業リスクが発生した場合には危機管理規程ならびに関係規程・要領・マニュアルなどに従い、被害を最小限に食い止めることを目的とする。

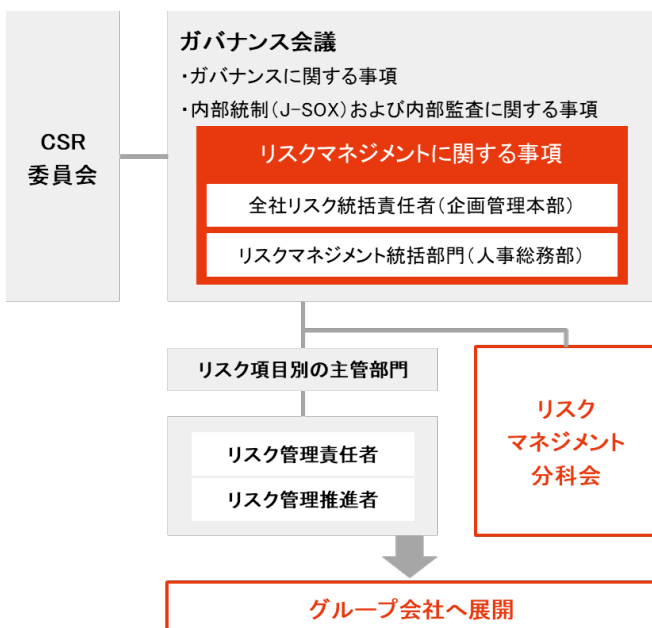
リスク対応組織図



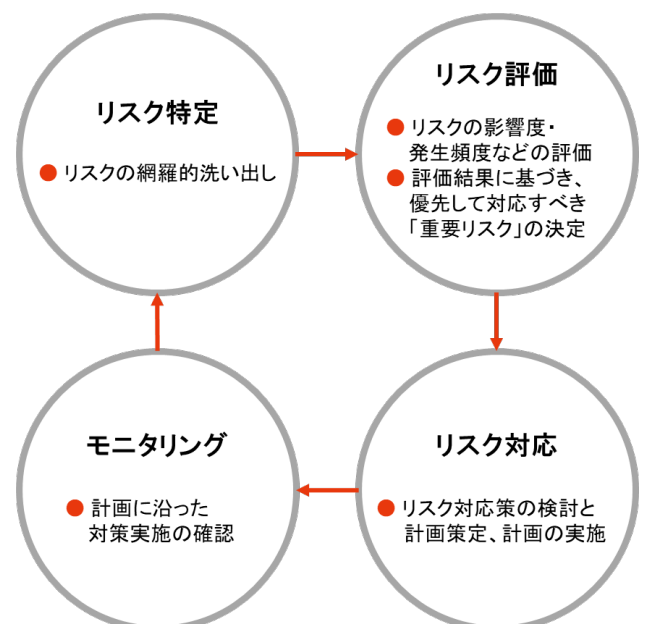
リスクマネジメント活動の取り組み

2019年からはガバナンス会議内で「リスクマネジメントに関する事項」を審議し、その結果をCSR委員会で最終審議しています。継続的なリスクマネジメントを行うためPDCAサイクルによるマネジメント活動を実施し、国内のグループ会社へ展開しました。今後はグローバルでのリスクマネジメント体制を構築していきます。

リスクマネジメント体制図(2020年)



リスクマネジメントのプロセス



取り組み

全社で対処すべき重要リスクの特定とその取り組み

発生可能性と影響度の視点からリスク特定・評価を行い、年度毎に重点的に取り組むリスクを重要リスクとして選定しており、グループ会社へも展開中です。

2020 年は、継続して取組んでいる「自然災害(大規模地震・風水害・台風・高潮)」などの事業継続に関わるリスクおよび「長時間労働」といった労務リスクに加え、パンデミックをノーリツの重要リスクと選定し対応を進めました。

●自然災害の対応

昨今、深刻な自然災害が多発しており、ノーリツグループでは従業員の安否確認システムを地震のみならず風水害時にも運用することを検討しています。また、災害備蓄品の見直し、各事業所の耐震評価の実施など、順次対応を進めています。あわせて、防災訓練や危機対応の教育を実施し、全従業員の意識向上に努めています。

●労務リスクの対応

長時間労働の対応については、健康経営の視点から働き方改革に取り組んでいます。

●新型コロナウイルス感染拡大防止の対応

1 月下旬に対策本部を立ち上げ、社員の感染拡大防止対応を実施しました。

グループ会社社員を含め、マスクや消毒液の支援、出張禁止や手洗い・うがいといった基本予防策の徹底等、世の中の状況に合わせて随時実施。また、Web 会議や在宅勤務の推進といった IT 関連の整備も実施しました。

今後も国内外のグループ会社で体制を構築し、社員の安全確保と事業継続に向けたリスク対応力を高める活動を進めていきます。

2020 年 リスク特定項目

ハザードリスク	オペレーショナルリスク	戦略リスク
1. 自然災害 2. 事故・故障 3. パンデミック 4. サプライチェーン	1. 製品・サービス(品質) 2. 生産設備トラブル 3. 施工・サービスの不良 4. IT・情報セキュリティ 5. 法務・倫理(腐敗防止) 6. 知的財産 7. 労務人事(人権) 8. SNS など社会の風評被害 9. 経営層の事故など 10. 環境有害物質 11. 建物設備の老朽化など 12. 財務・経理	1. 投資 2. 組織 3. IR 4. 気候変動対応 5. 生産技術革新 6. 原材料などのコスト高騰 7. 市場・マーケティング 8. 為替変動などの経済状況 9. 保有有価証券価格の変動

BCP(事業継続計画)

ノーリツグループでは自然災害などにより工場や事業所などの各拠点に被害が生じた場合を想定した事業継続計画(BCP)の策定強化に取り組んでいます。近年増加している豪雨災害、大型化する台風などの風水害対応、世界規模で拡大した感染症の対策強化を行うとともに、災害備蓄や救援物資の見直し、緊急時用非常電源などの資機材の充実、安否確認訓練、地震想定防災訓練の実施など、増大する災害リスクへの対応強化を行っています。また、グループ会社を含めたBCP基盤強化へ向け、安否確認システム導入や訓練実施を行うなどグループ全体で体制強化を実施しています。今後も当社関係部門や取引先と連携しつつ、さらなるBCPの精度を向上し、お客さまへのサポート体制を構築していきます。

安全衛生活動の推進

ノーリツ(グループ)の安全衛生活動は、「安全と健康に配慮した職場づくり」を目指して展開しています。具体的には事業所毎に安全衛生委員会を開催し、PDCAサイクルを回していますが、その実施レベルは事業所によりバラツキがあります。事業所毎の安全衛生計画に対する進捗確認や、安全衛生に関する定期的な情報発信をおこなうなど、全社共通での徹底・啓蒙を図っており、各事業所における実施レベルの向上に向けて取り組んでいます。

安全で健康に配慮した職場をつくる>

<https://www.noritz.co.jp/company/csr/pdf/social/worker.pdf>

環境汚染防止

ノーリツグループでは、環境汚染の防止については、環境関連法規制および関連基準を遵守しており、ISO14001に基づいた評価も実施し、環境リスクの低減、環境汚染の防止に努めています。

環境汚染防止> https://www.noritz.co.jp/company/csr/pdf/kankyoku/kankyo_keiei.pdf